

私の授業スタイルについて

授業の目的

- 「情報」「情報処理」というものの理解
- 「コンピュータ」の理解

情報処理概論Ⅰの授業予定

- コンピュータでの情報の取扱い
- コンピュータそのものについて・動作原理について
 - 「情報」について
 - 「ハードウェア」
 - 「ソフトウェア」 ← 後期の情報処理概論Ⅱ

他の授業との関係について

「**コンピュータマスター フィールド**」での基礎的な科目である

資格試験との関係について

この授業は、直接資格試験を目指す科目とは違います・・・

関係する資格としては「**初級シスアド試験**」などがありますが・・・

関係する科目は広いので・・・

- ・コンピュータ・情報に関する知識(広く基礎的な知識) ← この情報処理概論の科目
- ・アプリケーションソフトウェアに関する知識
- ・データベースに関する知識
- ・ネットワークに関する知識
- ・文書表現的な知識

考えて科目を履修しましょう！

シスアドとは？
部門もしくはグループ内の情報
化をエンドユーザの立場から推
進する立場

確認しておきたいこと

選択科目である

講義科目である

テキスト

→ テキストの手配について

パソコン

→ 実習科目ではありません・・・道具として利用します。

どちらかという、鉛筆・消しゴム等の延長？

利用する教室

→ 電算棟

授業進行予定

- 1 私たちの身近なコンピュータ
- 2 コンピュータの種類と特徴
- 3 コンピュータの歴史
- 4 コンピュータの構成
- 5 コンピュータの動作する仕組み
- 6 CPU とメインメモリ
- 7 補助記憶装置
- 8 周辺機器

情報に関する話題を取りあげながら授業を進めていく予定

内容や学習順序は途中で変更する可能性があります

毎回、十分予習をしてください

知識を少しずつ積み重ねていくこと

評価について

- ・ 定期試験
- ・ レポート・課題
- ・ 出席 ☆
- ・ 取り組み態度

↓

(到達度・学習の伸び度)

確認しておきたい事柄

高校までに (or 予備知識として) どれくらい勉強して理解しているのか？

始めて学習する？ / すでに学習している？

コンピュータ利用の経験・度合い

コンピュータに対するイメージ

良い / 普通 / 悪い

何を(か)期待しているのか(ことは)？

資格試験に対しては？